

霧島高校だより



機械科

総合学科

鹿児島県立 霧島高等学校
〒 899-6507
鹿児島県霧島市牧園町宿窪田 330-5
TEL (0995)-76-0039
FAX (0995)-76-0040

霧島高校ホームページにもアクセスして下さい

霧島高校 検索

開校3年目になり、全学年が揃いました。

霧島高校について詳しく知っていただくため、「霧島高校だより」をお届けします。

開校3年目。完成年度になり ますます躍進する学校！

第3回入学式・対面式

霧島高校は、今年開校3年目になり、全学年が揃いました。今年の入学式(4月7日)では、昨年引き続き在校生代表による校歌紹介や霧島九面太鼓(和奏わかぬ)による新入生歓迎の演奏が行われました。



入学式で校歌紹介をする先輩たち



対面式で抱負を述べる第3期生

また、対面式(4月8日)では、生徒代表が先輩たちの前で霧島高校生としての誓いを述べました。

第3期生が入学したことにより、さまざまな学校行事がより充実したものになっていくことでしょう。

第三期生徒会長役員選挙

6月10日、第三期生徒会長役員選挙(立候補者8名)が実施されました。新生徒会長に穂満真帆(総合学科2年,牧園中出身)さんが選出され、新生徒会執行部が誕生しました。



生徒会長選挙立ち会い演説会

突然ですが、皆さんには夢がありますか。私には夢があります。その夢が実現するのなら努力を惜しみません。皆さんは夢を実現させるために必要なことは何だと思いませんか。私は、まず第一に自分の気持ちだと思います。「こうなりたいんだ」という強い気持ちを持つことが一番大切だと思います。次に行動です。ただ思うだけでは前に進みません。夢に自分から近づいていくことが大切だと思います。最後に環境だと思います。自分が生活している家庭や学校が整っていないとなかなかやる気も起きないと思います。そこで、私はこの霧島高校をもっと夢の実現がしやすい学校にしていく必要があると思い生徒会長に立候補しました。私の夢の実現もそうですが、みなさんの夢の実現のお手伝いのできればと思います。この大切な高校生活を皆さんが有意義に過ごせるように、生徒と先生の架け橋になれたらと思っています。精一杯頑張りますので、よろしく願いいたします。みんなで夢を叶えましょう。 生徒会長 穂満 真帆

霧島高校に赴任して

緑豊かな景色と明るく気持ちの良い挨拶。これらが霧島高校で最初に出会い、そして今も変わらぬ風景です。本校は今年度初めて三学年が揃い、本格的にスタートを切りました。ボランティア活動や地域性を生かした部活動などがあり、よりよい伝統を築き、地域に根ざした学校を目指しています。

昨年は百年に一度の不況と言われ、現在も依然として厳しい状況です。厳しく変化の激しい社会に対応するには、コミュニケーション力と自立して生きていく力が必要です。そのために進路指導や礼法指導の充実はもちろんのこと、学科や系列の特色を活かし個性を磨きながら、さまざまな活動を通して人とふれあい、豊かな心を培えるような教育をしていきたいです。そして、スクールモットーの「磨こう個性 拓こう未来」、校歌の「Walking to the future」、この言葉通り、生徒が自分の足で一歩ずつ確実に未来を切り拓いていけるよう全力でバックアップしていきたいと思ひます。

(国語科 野村 礼 先生)

部活動紹介

4月19日、新入生に対し部活動紹介を行いました。本校には、体育系、文化系合わせて20の部活動があります。どの部も仲間とともに一つの目標に向かって活動しています。部活動紹介では多くの新入部員獲得のため、様々な工夫をして部員を勧誘していました。本校には、特色ある部活動も多く有意義な高校生活を送ることができます。授業の中では得られない感動や貴重な体験を、部活動をとおして得ることができます。



野球部



山岳部

TOPICS I (トピックス I)

本校生徒の大多数が利用し、霧島国立公園へのJRからのアクセス窓口となる霧島温泉駅に龍馬とお龍の記念写真用の看板が設置されました。これは、霧島市観光協会から依頼された本校の美術部生徒たちによる作品で、多くの観光客の皆さんがこの看板で記念写真を撮影しています。たいへん好評です。



美術部員製作の龍馬とお龍の看板

部活動日誌PICK-UP (野球部)

我々、野球部は部員3年4名、2年10名、1年7名、マネージャー3年1名の計22名で活動しています。指導方針は「野球を通じて社会で通用する人間になる」を柱に、挨拶・言葉遣い・礼儀を重んじています。高校を卒業すれば、すぐに社会に出て行きます。その時に、「野球をしていてよかった」と言えるように日々、心身共に鍛えています。



6月に行われた始良・伊佐地区高等学校野球大会では、1回戦対鹿児島第一高校に4-1で勝利し、初めて霧島高校の校歌を歌いました。続く2回戦対加治木工業高校では、3-6で負けはしましたが、少しずつ力がついてきていると感じています。

現在は、7月3日から開幕する全国高等学校野球選手権大会鹿児島県大会に向けて練習に励んでいます。去年は、連合チームで1勝することができました。今年は去年の1勝を超え2勝することを目標にしています。そのためには、練習だけでなく日々の学校生活・私生活でも手を抜くことなく、しっかりと生活することが大切になってきます。目標を目標で終わらせるのではなく実現させるために、これからも頑張りたいと思います。

高校生ものづくりコンテスト優勝

第9回高校生ものづくりコンテスト鹿児島県大会が6月11・12日に鹿児島工業高校他2会場で、各部門ごとに、開催され、技術・技能が競われました。本校機械科2年の永吉弘樹君(舞鶴中出身)が「旋盤作業部門」で優勝しました。



集中し旋盤作業に取り組む

旋盤作業部門は、指示された図面に従って鋼(鉄の丸棒)を削り出し、すべての行程において妥協を許さない作業が必要とされ、寸法精度(0.01mm単位)・仕上がり程度・完成度・安全作業・作業時間等が競われる競技です。優勝した永吉君は、7月17・18日に熊本で行われる九州大会(全国大会予選)へ出場することになっており、それに向けて日々技術を磨いています。

高文連九州大会出場「美術」優秀賞

鹿児島県高校美術展において総合学科3年平山祐衣(文化芸術系列美術選択、舞鶴中出身)さんが、秀作賞の上位10名に選ばれ、6月18～20日に沖縄県で開催された第16回九州高文連美術・工芸展(九州大会)に出場しました。九州大会では、



作品「私の家」(秀作賞)

作品鑑賞会、交流会、講演会等をおして多くのことを学んだことと思います。平山さんは、この九州大会では優秀賞を受賞しました。更なる活躍を期待します。

高校生のための食育入門(社会人講話)

6月4日、総合学科1年の教科「産業社会と人間」の社会人講話として、NPO法人霧島食育研究会代表の千葉しのぶ先生に講演をしてもらいました。テーマは『高校生のための食育入門』。



家庭や地域に伝わる食べ物や食生活の知恵について、見直してみることや食べ物が自分の口に入るまでにいろいろな人が関わってきたことを知ることが大切だと述べられました。社会人講話は、総合学科の系列分野別に年5回開催します。

〈生徒の感想〉今日は、千葉先生の話聞いて本当によかったと思いました。自分は今まで食生活についてまったく考えたことがありませんでした。何も考えずに食べ物を食べたり、飲み物を飲んだりしていました。自分で作ったものじゃなく、人が作ったものだったので、栄養のことも全く考えていませんでした。これからは、病気にかからないためにも、いろいろなことを考えていきたいです。そして、将来のためにも、今から料理を作っていきたいです。

特色ある授業の紹介(フードデザイン)

生活科学系列2年(総合学科)の生徒が学ぶ教科「フードデザイン」は、健全な食生活を送るための栄養、食品、料理様式と献立、調理、テーブルコーディネートなどに関する知識を学習します。実習をすることで段取り力などをふくめた技術を身につけ、食を総合的にデザインする能力を身につけます。また、この授業で習得した知識・技術を活かし、さらに家庭科技術検定にチャレンジしています。



調理実習風景

〈生徒の感想〉高校の調理実習は中学校と違い、少人数で難しい料理を作ります。最初は大変でしたが、今では要領よく調理をすることができるようになりました。この授業では、ただ作るのではなく、食材など料理についての知識も身に付くので、普段の生活にもその知識を活かし、今までとは違った食生活が送れるようになりました。

TOPICS II (トピックスII)

本校に太陽光発電システムが導入されました。最大約10kWの発電量があり、一般家庭の2～3軒分の発電になります。作られた電気は、主に動力系統(空調、旋盤、フライス盤、溶接機等)に有効に利用されます。太陽光発電システムの導入は、環境教育の教材としての活用や環境負荷低減の効果が期待され、エコスクールの推進に役だっていきます。

太陽光の恵みを生徒たちが学び育むために



機械科棟に設置された太陽光発電パネル

発電量モニター(事務室前)

霧島高校は第4期生を募集します。

自分で作る自分の未来!